

市営住宅は毎月入居者を募集しています

■4月の募集概要

▽受付日時 4月2～8日、午前9時～午後5時。

▽受付会場 住宅課（市役所9階）。

▽抽選日 4月11日(金)。

▽募集住宅の公表 市HP、住宅課、各区・区に置いてある「市営住宅空家募集」(3月25日発行)をご覧ください。

■その他 入居申し込み資格・申し込み方法・募集住宅など、詳しくは、「入居申込案内」、「市営住宅空家募集(原則、募集月の前月25日発行)」、市HPをご覧ください。

☎住宅課 ☎(632)2553



住まい

住まい・環境・安全・交通

木造住宅耐震診断・耐震改修・耐震建て替えの費用を補助
耐震改修工事を行う場合の補助限度額を80万円に拡大しました。

■対象住宅 次の全てに該当する住宅。①昭和56年5月31日以前に建築(同年6月1日以降に増築していても可)②木造2階建て以下の一戸建て③在来軸組構法により建築④賃貸を目的としていない⑤耐震診断を実施し、改修または建て替えが必要(耐震改修・耐震建て替えの場合)⑥建て替え前の住宅と同一敷地内に建築される一戸建て(耐震建て替えの場合)⑦原則、申請する年度内に事業を完了。

■対象者 市税・県税・国税に滞納がない人。
■補助金額 耐震診断、補強計画策定費用の3分の2。限度額は、耐震診断Ⅱ2万円、補強計画策定Ⅱ8万円、補強計画策定を含む耐震診断Ⅱ10万円。
▽耐震改修 費用の2分の1。限度額は80万円。
▽耐震建て替え 耐震改修に要する費用相当分の2分の1。限度額は60万円。
■申込 建築指導課(市役所11階)に置いてある申請書(市HPからも取り出し可)に必要事項を書き、契約締結および診断・工事実施前に必要書類をお持ちの上、直接、建築指導課☎(632)2573へ。

住宅の改修費用の一部を補助します

▽対象者 次の全てに該当する人。①市内に住民登録している②自己または同居親族(2親等以内)がリフォームする住宅を所有している③市税の滞納がない④市内業者が改修工事を行う。
▽対象住宅 次の全てに該当する住宅。①現在居住し

ている、または今後居住する予定の住宅(賃貸住宅を除く)②住宅の性能・機能を向上するために必ず行う必須工事(外壁・屋根などの断熱改修工事、窓の断熱改修工事、太陽熱温水器の設置工事など)が10万円を超える③平成27年2月28日までに申請し、平成27年3月31日までに工事が完了。
▽補助金額 住宅改修工事費の1割、上限10万円。
▽補助回数 1住宅につき

中心市街地への居住促進制度

市では、中心市街地が、多様な世代が暮らし、魅力

1回のみ。
▽申込 住宅課、各区・区に置いてある申請書(市HPからも取り出し可)に必要事項を書き、工事前に必要な書類を持って、直接、住宅課☎(632)2735へ。
■その他 工事後の申請は受け付けません。



2区画を特別販売 篠井ニュータウン分譲中

■現地販売会

▽日時 4月6日(日)午前10時～午後3時
▽会場 篠井ニュータウン現地販売センター(下小池町)。

■特別区画

金額	番号	道路	面積(m ²)	備考
496万円	15-16	南	227.90	日当たり良好の68坪
378万円	27-4	北・東	223.30	67坪の角地

■春です 今年こそ野菜作りに挑戦 篠井ニュータウンに隣接する貸し農園を、好評貸し出し中。

▽区画数 先着6区画▽面積 17～34平方メートル▽使用料 年1,700～3,400円。

☎市土地開発公社☎(632)2174、HP http://www.shinoin.com



▲携帯サイトQRコード

本文中に記載がないものは、原則として、対象外となります。費用は無料、申込不要。
HP 市ホームページ、Eメールアドレス、地域自治センター
地区市民センター、出張所、生涯学習センター、生涯学習のみやま表参道スクエア、地域コミュニティセンター、市民活動センター

◎応急手当講習会 ▽日時・会場 4月13日(日)=西消防署、5月11日(日)=南消防署、6月8日(日)=東消防署、7月13日(日)=中央消防署。午前9時～正午▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市HPで確認可▽定員 各先着30人▽申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。☎西消防署☎(647)0119、南消防署☎(653)0119、東消防署☎(663)0119、中央消防署☎(625)3453

中心市街地の範囲 (部分)



旭1丁目、池上町、泉町、一条1丁目(6番)、一番町、今泉1・2丁目、駅前通り1~3丁目、江野町、大曾1丁目(1番)、大曾2丁目(4~9番)、大通り1~5丁目、小幡1丁目、川向町、清住2丁目、栄町、三番町、宿郷1・2丁目、千波町、昭和3丁目、中央本町、中央1~3・5丁目、伝馬町、仲町、中河原町、西1・2丁目、二番町、塙田1~3・5丁目、塙田4丁目(8・9番)、馬場通り1~4丁目、東宿郷1・2丁目、東戸祭1丁目、二荒町、本町、本丸町、曲師町、松が峰1丁目、松が峰2丁目(1~5番)、南大通り1・4丁目、宮町、宮園町、宮みらい、元今泉1丁目。

と活力のあふれる都市の拠点となるよう、中心市街地への居住促進制度を設けています。

1 住宅取得費用の補助
 ▽補助内容 住宅ローン借入額の1.5パーセント(上限30万円)。
 ▽対象者 次の全てに該当する人。①中心市街地に、自らが居住するための住宅を取得し、転入した(中心

市街地内の賃貸住宅からの転居も可)②住宅取得に際し、返済期間が10年以上の住宅ローンを利用している③市税の滞納がない④自治会に加入している、など。
 ▽対象住宅 床面積が25平方メートル以上の住宅。

2 家賃の補助
 ▽補助期間 転居・転入日(または婚姻届出日)の翌月を起算月とし、原則36月

が限度。
 ▽対象者 次の全てに該当する世帯。①平成27年3月31日現在、夫婦いずれも40歳未満、もしくは義務教育終了前の子どもがいる世帯で、新たに中心市街地に転居・転入した、または転居・転入した日以後1年以内に婚姻した(新婚世帯)②過去1年以内に夫婦のいずれも(新婚世帯は夫婦いずれ

か)が中心市街地内に居住したことがない③中心市街地内に居住することができない住宅を所有していない④市税の滞納がない⑤自治会に加入しているなど。
 ▽対象住宅 賃貸借契約の名義が夫婦のいずれかになっっている民間賃貸住宅。市営住宅などの公的住宅や、社宅などの給与住宅、借主(契約者)が会社名義の住宅は対象外。

を設置し、平成27年2月28日までに工事完了が見込める、市税に滞納のない人。
■補助金額 詳しくは、市HPをご覧ください。電話(633)2001へ。なお、し尿のみを処理する単独処理浄化槽から、し尿と台所や風呂の排水などを併せて処理する合併処理浄化槽への設置替えや、排水先がなく、敷地内処理装置を設置する場合には、上乘せ補助があります。

●**合併処理浄化槽の設置に補助制度をご利用ください**
■対象 公共下水道などが整備されない、または長期間整備されない市街地調整区域などに合併処理浄化槽

▽補助金額(月額) 実質家賃額(家賃から住宅手当や公的制度による家賃補助を差し引いた額)の2分の1で、上限2万円。
■申込 住宅課(市役所9階)、各区・区・田に置いてある申請書(市HP)からも取り出し可)に必要な事項を書き、必要書類を持って、直接、住宅課(632)2735へ。
■その他 所得制限あり。

■申込 上下水道局生活排水課(河原町)に置いてある申請書(市HP)からも取り出し可)を、直接、上下水道局生活排水課へ。予算がなくなら次第終了。
■その他 工事中前に申請してください。
 また、「市からの委託で営業している」、「自己負担なしで浄化槽を設置できる」など、誤解を受けるような営業があるという相談が寄せられています。市では、特定の業者へのあっせんは一切行っていません。
 問 上下水道局生活排水課 (633) 2001

●**火事などの災害情報は消防出動情報で** 消防出動情報は、電話や携帯サイトでお知らせしています。119番は火事や救急などの緊急通報用電話番号です。適正利用にご協力ください。なお、停電時には、使えない電話があるので、携帯電話や公衆電話から119番通報をお願いします。災害情報テレホンサービス(自動音声) ☎(624)2441、携帯サイトHP http://utsunomiya.mwjp.jp/mobile/?page=119。●消防本部通信指令課 ☎(625)5599

住まい

住宅用太陽光発電システム・高効率給湯器設置費補助金

- ▽受付開始日 5月29日(木)。
- ▽補助件数 ①太陽光発電システム11600件②高効率給湯器11000件。
- ▽補助金額 ①1キロワット当たり2万円(上限8万円)②1万円。
- ▽主な申請資格 自ら居住する住宅に機器を設置すること、かつ市内に住民登録があり、市税を滞納していないことなど。
- ▽その他 申請書や添付書類が変更となりますので、平成26年度の新様式を使用してください。詳しくは、市HPをご覧ください。詳しくは、政策課(市役所12階) ☎(632)2408へ。

安全

ラジコンヘリコプターによる麦への薬剤散布を実施

品質の良い麦を生産するため、無人ヘリコプターで薬剤散布を実施。散布の際

は薬剤の飛散防止など、安全の確保に十分配慮します。

- ▽実施期間 4月下旬～5月上旬。
- ▽実施時間 午前5時ごろ～正午(幹線道路・住宅近隣地などは早朝に散布)。
- ▽実施地区 平石・豊郷・清原・城山・国本・富屋・篠井・河内・上河内。
- ▽注意事項 散布中は散布区域に立ち入らないでください。
- ▽その他 日程の詳細については、該当地区の各区域に掲示する他、市HPとJAうつのみやHP<http://www.jau.or.jp>に掲載。雨天・強風などで実施困難の場合は翌日に順延。
- ☎JAうつのみや米麦課 ☎(625)3388、農業振興課 ☎(632)2457

救急車を呼んだときに消防車も出動することがあります(PA連携)

PA連携とは、消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)の連携活動をいいます。次のような状況では、救急車

を呼んだときに、消防車も出動する場合があります。

- ①心肺停止が疑われ、救急現場に消防車が早く到着できる②階段や通路が狭く、搬送が困難③高速道路など、救急活動を支援する必要がある。
- その際、消防車のサイレンでご迷惑をお掛けすることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。
- ☎消防本部警防課 ☎(625)3008

飛散の恐れのあるアスベスト除去などの費用を補助

▽対象建築物 周辺に被害を及ぼす恐れのある住宅、多数の人が利用する店舗・事務所・工場など。

▽対象事業 ①吹き付け建材のアスベスト含有調査。成形板などの石綿含有建材は対象外②露出していて飛散の恐れのある吹き付けアスベストの除去・封じ込め・囲い込み工事。含有調査で石綿含有量が0.1パーセントを超えている場合のみ③契約締結前で工事実施前(含有調査は調査実施前)に申

地域優良賃貸住宅のお知らせ

■地域優良賃貸住宅 右の表の通り。

■地域優良賃貸住宅の特徴

▽家賃と入居者負担額の差額を一定期間、市と国が補助(入居者負担額は世帯所得による)

▽入居時に、敷金以外の礼金などが不要

▽一定以上の専有面積を確保(子育て世帯など向け65平方メートル以上、高齢者世帯向け30平方メートル以上)

▽エレベーターの設置や段差の解消など、一定のバリアフリー化に配慮(一部住宅を除く)

▽高齢者世帯向けの住宅に、緊急通報装置の設置など。

■その他 入居資格や空室状況など、詳しくは、お問い合わせください。

☎空室および入居について=県住宅供給公社住宅管理部 ☎(622)0461、事業について=住宅課 ☎(632)2735

子育て世帯など向け

名称	所在地	戸数	間取	家賃(円)	入居者負担額(円)
ブルーナタウン	元今泉4丁目	30	3LDK	120,000	120,000～
サンビレッジ岩曽DE	岩曽町	18	3LDK	75,000	75,000
マロニエハイツ今泉	元今泉7丁目	63	3LDK	64,000～	64,000～
シティライフNEXT	東宿郷3丁目	20	3LDK	123,000～	119,000～
ロイヤルハイツ	下岡本町	12	3LDK	76,000	76,000
カーサ・フィオーレ	中今泉1丁目	22	3LDK	120,000	92,000～
フジテラス	鶴田町	10	3LDK	94,000～	84,000～
カーサ・フィオーレII	東今泉1丁目	24	3LDK	120,000～	84,000～
ブリックハウス	鶴田町	14	3LDK	83,000～	83,000～
カーサフィオーレIII	東今泉1丁目	36	3LDK	120,000～	85,000～

高齢者世帯向け

名称	所在地	戸数	間取	家賃(円)	入居者負担額(円)
マロニエハイツ陽北B	今泉町	34	1LDK 2DK 2K+納戸	50,000～	41,000～
フロンティア	材木町	25	1LDK 1R	66,000～	42,000～

◎平成26年度春 青年海外協力隊・シニア海外ボランティア「体験談と説明会」 ▽日時 4月5日(土)午後2時～4時▽会場 とちぎ国際交流センター(本町)。

本文中に記載がないものは、原則として、対象にならない。費用は無料、申込不要。

☎HPホームページ、☑Eメールアドレス、☒地域自治センター

☒地区市民センター、☒出張所、☒生涯学習センター、☒うつのみや表参道スクエア、☒地域コミュニティセンター、☒市民活動センター

請される事業。

▽補助金額 含有調査Ⅱ対象事業費の全額(1棟当たり25万円を限度)。除去などの工事Ⅱ対象事業費の3分の2(1棟当たり200万円を限度)。

▽対象者など 市税に滞納がない人。

▽申込 建築指導課(市役所1階)に置いてある申請書(市HP)からも取り出し可)に必要事項を書き、直接、建築指導課☎(632)2573へ。

危険物取扱者試験と講習会

1 危険物取扱者試験

▽日時 6月8日(日)午前9時。

▽会場 作新学院高等学校(一の沢1丁目)。

▽試験の種類 甲種・乙種1〜6類・丙種。

▽費用 甲種Ⅱ5000円、乙種Ⅱ3400円、丙種Ⅱ2700円(受験手数料)。

2 補足講習会

▽日時 5月14日(水)午前9時30分。

▽会場 とちぎ福祉プラザ(若草1丁目)。

▽費用 宇都宮危険物保安協会会員事業所の社員などⅡ4500円、非会員Ⅱ6000円(受講料)。

▽その他 模擬試験あり。

3 準備講習会

▽日時 ①5月21日(水)②5月24日(土)、午前9時20分。

▽会場 ①とちぎ福祉プラザ②清原工業団地管理センター(清原工業団地内)。

▽費用 6180円(受講料)。

■申込 申し込み方法など詳しくは、平日の午前8時30分〜午後5時に、電話で、

1 消防試験研究センター☎(624)1022

2 消防本部予防課☎(625)5507

3 栃木県危険物保安協会連合会☎(622)0438へ。

食品の安全を守る

食品安全ウォッチャー募集

▽主な活動内容 ①食品の表示などの調査②食品危害情報の通報③研修会や意見交換会への参加④食品安全情報紙配布や各種イベント情報の提供など。

▽対象 市内在住で、食品の安全などに関心のある満

20歳以上。食品に関する他のウォッチャーやモニターなどの委嘱を受けている人を除きます。

▽募集人数 28人。

▽活動期間 5月〜平成28年3月。

▽申込 任意の用紙に、住所・氏名・年齢・性別・職業(所属団体など)・電話番号・応募の理由を書き、

4月25日(消印有効)までに、郵送またはファクス・Eメールで、〒321-0974 竹林町972、生活衛生課☎(626)1110、FAX(627)9244、uj19070200@city.utsunomiya.tochigi.jp。

環境

家庭で不用になった食用油の回収場所を拡大

市では、家庭で不用になった食用油を回収し、資源化する事業を行っています。4月から回収場所を増設しましたのでお買物の時など、不用になった食用油の回収にご協力ください。

■回収場所

▽スーパー オータニ(鶴

田・雀宮・五代・駅東・江曾島・野沢店、カスミ(テクノポリス清原店)、かましん(雀宮・ミユゼ豊郷台店)、サンユウ(上河内店)、たいらや(鶴田・西川田・滝谷・岡本・石井・宝木店)、とちぎコープ(鶴田店)、とりせん(細谷店)、ヨークベニマル(西川田・若松原・泉が丘・御幸ヶ原店)。

▽市施設 各區・区、富士見・明保・東回、市役所本庁舎、環境学習センター(茂原町)、クリーンパーク茂原(茂原町)、南清掃センター(屋板町)。

▽その他 たいらや五代店は回収を終了。

■回収する油 家庭から出される食用油のみ。事業系の油は対象外。

■油の出し方 使用済みの油は空の飲料用ペットボトルに詰めて、未開封の油はそのまま回収ボックスへ。

4 問ごみ減量課☎(632)241

■回収する油 家庭から出される食用油のみ。事業系の油は対象外。

■油の出し方 使用済みの油は空の飲料用ペットボトルに詰めて、未開封の油はそのまま回収ボックスへ。

4 問ごみ減量課☎(632)241

■回収場所

▽スーパー オータニ(鶴

合は登録と平成26年度の狂犬病予防注射が完了していること。手術後1カ月以内に申請してください。

▽補助額 犬Ⅱ5000円、猫Ⅱ4000円。申請は1世帯で犬・猫のいずれかを年度中1回。補助金は限りがあります。

▽申込 生活衛生課(保健所内)、保健と福祉の相談(市役所1階)、各區・区に置いてある申請書に必要事項を書き、直接、各申請書取得先へ。送付による申し込みは、〒321-0974 竹林町972、生活衛生課のみ受け付けます。

8 問生活衛生課☎(626)110

■回収する油 家庭から出される食用油のみ。事業系の油は対象外。

■油の出し方 使用済みの油は空の飲料用ペットボトルに詰めて、未開封の油はそのまま回収ボックスへ。

4 問ごみ減量課☎(632)241

■回収場所

▽スーパー オータニ(鶴

動物死体の収集を祝休日も行います

平石環境システム(平出町)で、月々土曜日の午前8時30分〜午後5時に行っていた動物死体の収集・受け付け業務を、祝休日同じ時間で行います。なお、日曜日・年始は休業日です。

問平石環境システム☎(661)3553、ごみ減量課☎(632)2423

■回収場所

これからの季節
光化学スモッグにご注意を

これから暑くなると、光化学スモッグが発生しやすくなります。光化学スモッグ注意報が発令されている間に、屋外で運動や仕事などをしていると、喉の痛みなどの健康被害を受けやすくなります。

被害防止・軽減のため、注意報発令中は、次のことに注意してください。①屋外での激しい運動は避ける②できるだけ自動車の運転は控える③目がチカチカしたり、喉が痛くなったりしたときは、洗顔やうがいをするなどして、しばらく安静にする④洗顔やうがいをして症状が治まらないときには、すぐに医師の診察を受ける。

なお、光化学スモッグ発令などの情報は、「うつのみやの天気」HP <http://www2.ocn.ne.jp/~uctyenv/> 覧になれます。
環境保全課 ☎(632) 2420

みんなで参加しよう
まちなかハンギング
バスケット大作戦

- ▽日時 5月24日(土)午前9時30分～正午。
- ▽会場 オリオンスクエア。
- ▽内容 講習の後、1人2個のバスケットを作り、シンボルロードなどに運んで取り付ける。
- ▽定員 先着40人。
- ▽申込 4月30日までに、電話またはファクス(住所・氏名・電話番号・イベント名を明記)で、花と緑のまちづくり推進協議会(緑のまちづくり課内) ☎(632)2597、FAX(632)5219へ。

市緑の相談所で
緑化ボランティア養成講座

- ▽日時 6月5日～7月10日、午前9時30分～正午、全6回。
- ▽会場 市緑の相談所(平出工業団地)。
- ▽内容 思わず話したくなる植物の効果、植物の育ちと仕組みと栽培管理、花壇のデザイン、挿し芽、寄せ植えなど。4回以上の出席

者は、緑化ボランティアとして認定し、地域の緑化イベントなどでの活動をお願いします。

- ▽対象 市内に在住か通勤通学している、地域の緑化ボランティア活動を始めた人。
- ▽定員 先着25人。
- ▽申込 4月18日までに、電話で、緑のまちづくり課 ☎(632)2597へ。

市緑の相談所で
緑化講習会

- 1 家庭菜園の作り方Ⅱ 果菜類の整枝法
- ▽期日 4月27日(日)。
- 2 マツのみどり摘み
- ▽期日 5月6日(火・祝)。
- 3 春の公園内植物観察会
- ▽期日 5月11日(日)。
- 4 ツツジ・サツキなどの上手な咲かせ方
- ▽期日 5月17日(土)。
- 時間 午前9時30分～11時30分。
- 会場 市緑の相談所(平出工業団地公園内)。
- 対象 市内に在住か通勤通学している人。3 小学生とその保護者。
- 定員 各先着40人。

春の交通安全運動

春の交通安全県民総ぐるみ運動オープニングセレモニー

- ▽日時 4月3日(木)午前11時～11時40分。
- ▽会場 オリオンスクエア。
- ▽内容 交通安全宣言などの式典、松ヶ峰幼稚園の園児による合唱など。

4月6～15日は春の交通安全市民総ぐるみ運動

- ▽運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止。
- ▽運動の重点 ①自転車の安全利用の推進(特に自転車安全利用五則の周知徹底)②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底③飲酒運転の根絶④「子どもや高齢者に優しい3S運動」の推進。

子どもや高齢者を交通事故から守りましょう 子どもは、興味のあるものを見つけると、夢中になって周囲の状況が目に入らなくなり、車などへの注意がおろそかになってしまうことがあります。保護者は、子どもから目を離さず、子どもが急な飛び出しなどをしないよう十分注意しましょう。

運転者は、子どもや高齢者を見掛けたら、減速してその動きに細心の注意を払うなど、「子どもや高齢

者に優しい3S運動」を実践し、思いやりのある運転と交通事故防止に努めましょう。

■自転車は正しく安全に利用しましょう 自転車は車の仲間です。車道では左側を通行し、無灯火や信号無視などの違反はせず、交通ルールを守りましょう。また、自転車に乗るときのヘルメットの着用は、交通事故や転倒などによる頭部への被害を軽減させます。自転車を利用する際は、必ず自転車用ヘルメットをかぶりましょう。

■シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう シートベルトは、命を守るベルトです。自動車に乗るときは必ずシートベルトを着用し、安全運転を心掛けましょう。6歳未満の幼児を自動車に乗せる場合は、チャイルドシートの着用が義務付けられています。乗車する子どもの体格に合わせたものを選び、座席にしっかり固定し、正しく着用しましょう。

■飲酒運転は絶対にしない・させない 飲酒運転は、悲惨な重大事故を引き起こす悪質な犯罪行為です。市では、「飲酒運転根絶GRリボン」を推進しています。飲酒運転を「しない・させない」を徹底しましょう。

生活安心課 ☎(632)2264

◎夜間飛行訓練(予定) ▽期日 4月1～3・8～10・15～17・22～24日。訓練時間は午後9時ごろまでを予定していますが、天候などにより実施日・終了時刻を変更することがあります▽内容 観測ヘリ・多用途ヘリ・連絡偵察機・練習ヘリコプターの訓練。☎北宇都宮駐屯地 ☎(658)2151

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用〃無料、申込〃不要。
区〃地区市民センター、出〃出張所、進〃生涯学習センター、参〃うつのみや表参道スクエア、HP〃ホームページ、コ〃地域コミュニティセンター、活〃市民活動センター

環境学習センターで各種催し

▽講座名・日時・内容・定員など 下の表の通り▽会場 環境学習センター他▽対象 ③は小学生以上の親子▽申込 往復はがきの往信に参加講座名、住所、氏名、電話番号、①②③は参加人数(③は子どもの学年も)、⑥は希望の時間帯を、返信に住所・氏名を書き、各締め切り日(消印有効)までに、〒321-0126茂原町777-1、環境学習センターへ。はがき1枚につき1講座。複数講座に申し込み可。ただし、①②は1枚につき2人まで、③は1家族まで、⑩⑪の同時申し込みは不可▽その他 定員を超えた場合は、環境学習センターで公開抽選。定員に満たない時は、締め切り日の1週間後の午前9時から電話でも受け付けます。

☎環境学習センター ☎(655)6030

講座名	日時	内容	定員・材料費	締切日
①環境大学(前期)「物流と環境」	5月24日、6月18日、7月19日、8月9日、9月13日、午前10時～正午(6月は午前9時～午後4時)。全5回	地球温暖化に大きな影響のある運輸部門の革新にスポットを当て、人や物の流れに着目。大学や産業界の人の講義とともに工場や郵便局を見学	80人(見学会は45人)6月は昼食代(実費)	4月15日
②環境大学・特別講座「水防を知る」	4月19日(土)午前10時～正午、5月17日(土)午前9時～正午。全2回	宇梶実さん(国土交通省真岡出張所長)による講義「鬼怒川の歴史と防災」と利根川水系連合水防演習に合流して、土のう作りや豪雨体験など	30人	4月10日
③こどもエコクラブ「うつつのみや自然探検隊」	4月26日、5月3日、6月7・22日、7月31日、9月20日、10月11日、11月22日、12月13日、平成27年1月24日、3月7日、午前10時～正午(6月7日は夜開催、7月は午前9時～午後4時)。全11回	一年を通して自然環境や生物について、屋内外で楽しく体験・発見できる講座。環境保全活動の体験や、バス見学会、活動のまとめとして壁新聞作りも実施	小学生親子30人程度	4月10日
④やさしい草履づくり	5月17日(土)午前9時30分～正午	不用になったバスタオルを使い、昔ながらの草履を作る	20人 一足300円	4月15日
⑤陶芸教室	5月24日(土)、6月21日(土)、午前10時～正午。全2回	県内の素材を使い、手びねりで自分だけのカップと皿を作る	25人 2,000円	4月25日
⑥風呂敷活用術・ふろしき王子	5月8日(木)午前10時～正午と午後1時30分～3時30分の2回	横山功さん(ふろしき王子)が風呂敷の活用方法を楽しく伝授。エコライフ実践のヒントになる講座。お土産付き	各16人 1,000円	
⑦緑のカーテンづくり	5月4日(日・祝)午前10時～正午	和田悦郎さん(緑の相談所専門官)によるゴーヤや朝顔の育て方の講義と実践	30人	
⑧草木染めと環境	5月13日(火)午後1時30分～3時30分	野草などを使った草木染めの技法を歴史的背景などを含め、分かりやすく講義	40人	
⑨着物リフォーム	5月7・14・21・28日の水曜日、午前10時～正午。全4回	タンスに眠っている着物帯・羽織などを現代風の洋服などに仕立て直す	16人 1,000円	4月15日
⑩初めてのスラッシュキルト	5月27日、6月10・17日の火曜日、午前10時～正午。全3回	古い布を重ねて縫い合わせ、独特の風合いを作り出し、バッグを作る	16人 1,200円	
⑪初めてのパッチワーク	5月9・23日、6月6・13・20日の金曜日、午前10時～正午。全5回	初めての人のための講座。不用になった布を活用してポーチなどを作る	16人 1,000円	
⑫パッチワーク(経験者対象)	5月14・28日、6月11・25日、7月9日の水曜日、午前10時～正午。全5回	不用になった布を活用してタバストリーやバッグ、ポーチなどを作る	20人 1,000円	
⑬和裁で小物づくり	5月21日(水)午後1時30分～3時30分	和裁の技術を活用してかわいいピエロのアプローチを作る	16人 300円	
⑭ミシン活用講座	5月15日(木)午前10時～正午	今さら聞けないミシンのイロハを現物を使って指導	16人	

☎土地の無料相談会 ▽日時 4月3日(木)午前10時～午後3時▽会場 市役所14階C会議室▽内容 県不動産鑑定士協会による、不動産(土地・建物)の価格・地代・家賃・借地権の価格など、土地についての相談。☎都市計画課 ☎(632)2564

見に行こう 春の山野草展

▽日時 4月18～20日、午前9時～午後4時。20日は午後3時まで。
▽会場 市緑の相談所(平

グリーントラスト 各種自然体験

1 春野菜の種まきから収穫までを体験
▽日時・内容 ①4月20日 ②5月18日 ③5月15日 ④6月15日 ⑤6月15日 ⑥6月15日 ⑦6月15日 ⑧6月15日 ⑨6月15日 ⑩6月15日 ⑪6月15日 ⑫6月15日 ⑬6月15日 ⑭6月15日 ⑮6月15日 ⑯6月15日 ⑰6月15日 ⑱6月15日 ⑲6月15日 ⑳6月15日 ㉑6月15日 ㉒6月15日 ㉓6月15日 ㉔6月15日 ㉕6月15日 ㉖6月15日 ㉗6月15日 ㉘6月15日 ㉙6月15日 ㉚6月15日 ㉛6月15日 ㉜6月15日 ㉝6月15日 ㉞6月15日 ㉟6月15日 ㊱6月15日 ㊲6月15日 ㊳6月15日 ㊴6月15日 ㊵6月15日 ㊶6月15日 ㊷6月15日 ㊸6月15日 ㊹6月15日 ㊺6月15日 ㊻6月15日 ㊼6月15日 ㊽6月15日 ㊾6月15日 ㊿6月15日

午前9時～正午。全3回。
2 ジャガイモの植栽から収穫までを体験
▽日時・内容 ①4月6日 ②5月4日 ③5月11日 ④5月18日 ⑤5月25日 ⑥6月1日 ⑦6月8日 ⑧6月15日 ⑨6月22日 ⑩6月29日 ⑪7月6日 ⑫7月13日 ⑬7月20日 ⑭7月27日 ⑮8月3日 ⑯8月10日 ⑰8月17日 ⑱8月24日 ⑲8月31日 ⑳9月7日 ㉑9月14日 ㉒9月21日 ㉓9月28日 ㉔10月5日 ㉕10月12日 ㉖10月19日 ㉗10月26日 ㉘11月2日 ㉙11月9日 ㉚11月16日 ㉛11月23日 ㉜11月30日 ㉝12月7日 ㉞12月14日 ㉟12月21日 ㊱12月28日 ㊲1月4日 ㊳1月11日 ㊴1月18日 ㊵1月25日 ㊶2月1日 ㊷2月8日 ㊸2月15日 ㊹2月22日 ㊺2月29日 ㊻3月6日 ㊼3月13日 ㊽3月20日 ㊾3月27日 ㊿3月31日

▽日時 4月27日(日)午前9時～正午。
▽内容 長岡樹林地を散策し、春の森で花と昆虫を探す。
5 戸祭山散策とハルゼミの観察会
▽日時 5月5日(月・祝)午前9時～正午。
▽内容 戸祭山を散策し、ハルゼミの観察をする。

1 定員 123 2 先着30組 3 先着20人。
4 費用 123 5 600円 6 200円(保険料など)。グリーントラストうつつのみや年会員および小学生以下は無料。
7 その他 雨天時は、現地で開催の可否を決定。1 2 3の収穫物は、実費でお分けます。
8 申込 電話で、グリーントラストうつつのみや事務局(緑のまちづくり課内) ☎(632)2559へ。

住 まい 環境 安全・交通